

もしも水道が使えなかつたら

東久留米市立南中学校

一年二組 猪股 桃果

最近、小さな地震から大きな地震まで各地で相次いで地震が発生するようになり、「南海トラフ巨大地震が発生するのでは？」とも言われるようになってきています。そこで私は、地震によって断水が起こり、水が使えなくなるといふなってしまうのか。また、断水

が起きた時のために日頃から出来る対策はなにか、考えてみようと思います。私には、「水が使えなくなるとトイレが使えなくなったり、飲み水に困ってしまう。」と考えました。しかし調べて見ると、さらに問題になる事が二つ分かります。一つ目は、断水が長期化する可能性があります。長期化する事、水が長い間使えない事によってトイレなどの衛

生状況が悪化し、トイレを我慢する事による
 事による体調不良、生活環境の悪化による負
 のスパイラルとなり、二次避難をする可能性
 が出てくる点です。実際に能登半島地震では
 現地の人が二次避難難した事を、私は毎朝見る
 ニュースで知りました。「水道が使えないし
 が与える影響は、私の想像を越えてしまいうも
 ので、とても衝撃的でした。そして、二つ目
 は、給水所にありました。断水時に給水所が
 水を配布してくれる事はとてもありがたいた
 思います。しかし、皆生活に必要な水が足り
 ていません。ですので、どうしても給水所に
 は、長蛇の列が出来てしまします。私はそう
 いう時こそ思いやりの気持ちをもつ事が大切
 だと思いました。例えば、「足腰の弱い高齢
 者の方に順番を譲る。」などが出来たら良い
 なし考えました。それと同時に、自分の分の
 水も確保をできなかつたら、明日を生きるこ
 とができません。なので、自分を大切にす
 ることも重要だと思いました。

そして、次に断水が起きた時のために、日
 頃からできる対策はあるのか考えてみます。
 まずは、備蓄する事が大切だと思います。
 家の中をよく見るとほとんどは水道がないと
 使えない物、動かさない物であふれていまし
 た。例えば洗濯機は断水したら風呂水を使い
 回すし良いしよく聞きますが、水を汲み上げ
 るのに水道水からの呼び水が必要なので洗濯
 機は使えません。なので私の家では、水を箱
 買して備蓄し、給水所ができるまでの間の、
 飲料水にしたり、洗濯物を洗う為に使ったり
 最低限に必要な事の為に使います。しかし、
 この事を調べている時に賞味期限切れの飲料
 水もカンパンが見つかりました。この事につ
 いて家族で対策を考えた所、普段から家庭の
 中で使って行くフロリングストックと言
 うがある事が分かりました。飲料水も普段用
 に購入し、多めにストックしておくことで、
 期限内に少しづつ家庭で使用し、いざとい
 う時に使える様に備蓄するし、安心ではな
 いか

も感じました。

今回、断水が起きてしまい水を使用するこ
 もができません。と、もうのか。また、
 断水が起きた時のために日頃から出来る対策
 はないか、について調べる事で自分の考えを
 広げ深める事ができました。特に断水の対策
 を考える時は家の防災用品を見直すき、かけ
 にもな。たので今後少しづつ必要な物を揃え
 たいと思います。他の家では水を使わずに髪
 を洗える「ドライシャンプー」や体を拭く「

ボディシート」などのお風呂の代わりになる
 物やトイレの代わりになる「非常用トイレ」
 ない用意していたのひ、私の家でも取り入れ
 られたら良いなと思います。

水は私達の生活を支える大黒柱のようなも
 のだし私は感じました。たかろ、水を運んで
 きてくれる水道は生命線です。生命線が途絶
 えれば命が危ない様に水がなければ生きる事
 ができません。水が手に入る事をあたり前に
 している水道に改めて感謝しようと思います。